

15年3月期第2四半期決算

創健社、物流コスト比率が0.4P悪化、営業損失拡大

Edited By LogisticsToday On 2014/11/12

自然食品の製造・販売・卸事業を手掛ける創健社が11日に発表した4-9月期決算によると、同社の「荷造運賃・保管費」が売上高に占める割合は7%となり、前期実績に比べて0.4ポイント悪化した。

売上高が1.6%減の189億2000万円にとどまった一方、荷造運賃・保管費は1億3260万円と4.9%増加した。営業損失は2200万円から5800万円へと拡大した。

連結(単位:百万円)	2015年3月期第2四半期	2014年3月期第2四半期
売上高	1,892	1,923
荷造運送・保管費	132	126
物流関連コスト比率	7.0%	6.6%

[編集部注]

物流関連コスト比率は公表されている財務諸表から関連すると判断した数値を選び、売上高に占める比率を算出したもの。物流費の定義は企業ごとに異なる場合が多いため、厳密な指標ではなく推移を見るのに適している。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/132154>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.